

県政だより

<http://www.pref.fukui.jp/>  福井県

グリーンウッド 自然体験教育センター

自然体験教育活動の ノウハウを活用

グリーンウッド自然体験教育センターは、自然体験教育活動の普及を指して設立されたNPO法人です。福井県の持つ豊かな自然と生活文化を

活かした活動を進め、子どもたちの「心の豊かさ」「生きる力」を育んでいこうと、年間を通じてキャンプや合宿を行ったり、リーダーを養成する講座を開いたりしています。

今回県では、「サマーチャレンジ教室」の嶺南会場の運営を委託しました。年齢の異なる子どもたちが自然観察や野外活動を体験することで、自主性や協調性、忍耐力などを身に付けてもらおうと、夏休みに十三泊十四日の

子どもたちの 「生きる力」を実感

日程で実施したものです。



サマーチャレンジ教室の場で三十三間山に登頂し、山頂で歓声を上げる子どもたち

皆さんは、NPOという言葉を「存じですか。これは、英語のNon-Profit Organization(略称「民間の非営利団体」と訳されます。営利を目的とせず、自発的に社会的な活動を行う団体と言えます。県では、「元氣な県政」の実現に向け、NPOとの協働を県政の柱の一つに掲げ、積極的に取り組んでいます。

価値観の多様化などにより県民の行政に対するニーズが多様化し、これまでの行政システムでは対応が難しくなっています。そこで、きめ細かで柔軟な公共サービスを提供する方法の一つとして、NPOと行政との協働が進められています。

NPOとの協働とはどういうものか。今回は、県内で広がりを見せているNPOと行政との協働について、3つのケースを紹介いたします。

サマーチャレンジ教室の後半に三泊三日の自主運営キャンプを行いました。子どもたちは、自分たちでスケジュールを組み、食事のメニューや遊びを考えるなど、自主的に自立した行動ができました。辻代表は「子どもたちの生きる力を感じた」とのこと。

県が企画したサマーチャレンジ教室に、NPO法人が持つ自然観察や野外活動のノウハウを活用することで、充実したプログラムを提供することができました。

福井少年運動公園にある屋内休憩所。土曜日の十時になると、十数名の子どもたちがやって来ます。